

2021年9月13日

「贅会」会員各位

古美術研究会OB会「贅会」
会長 長谷川 和 芳



古美術研究会OB会「贅会」総会の開催(書面開催)について

新涼の候、吹く風も一日一日と秋の到来を感じさせる季節ですが、昨年来新型コロナウイルスの感染拡大は衰えることなく、贅会会員の皆様におかれましても長期間にわたり生活に大きな影響を受けていることと存じます。コロナ禍の一日も早い終息を願っております。

さて、贅会では例年「秋分の日」に開催される大学同窓祭(昨年は中止)の会場において総会を開催していましたが、今年と同窓祭はオンライン開催とすることが決定されました。

このため総会の開催は昨年同様「書面開催」とすることといたしました。

つきましては下記のご案内及び資料をご覧ください、同封の「表決権行使書」を期日までにご返送くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※ 書面開催とは、総会会場に一堂に会する形をとらず、予め送付された議案・資料に基づいて会員が意思表示した書面(表決権行使書)を集約し、総会の議決を行う方法です。

記

1. 議 案

- <第1号議案> 2021年度事業報告
- <第2号議案> 2021年度収支決算報告ならびに監査報告
- <第3号議案> 役員改選

2. 資 料

2～4ページのとおり

3. 表決方法

同封の表決権行使書(返信はがき)の各議案に、賛成・反対いずれか○印をつけ、

9月30日(木)までに到着するよう返送してください。(切手は不要です。)

4. 議決方法

上記期日までに到着した表決権行使書の過半数をもって決し、賛否同数の場合は議長の決するところとします。

<参考>会則 第7条(抜粋)

3. 総会議長は会長が務め、一後略一。

5. 総会の議決は出席した会員の過半数をもって決し、賛否同数の場合は議長の決するところとする。

5. 結果報告等

- ・議決の結果は、議事録を作成して贅会ホームページに掲載します。
(<https://ishidatamikai.jimdo.com/>)
- ・総会開催日は9月30日とします。

以 上

<本件に関する問い合わせ先>

総務担当副会長 飯田 貞年

電話 090-9102-6471

Eメール iidasadatoshi@yahoo.co.jp

2021年度 事業報告

総務担当副会長：飯田 貞年

〔期間〕2020年9月1日～2021年8月31日

整会の活動目的は「会員相互の親睦を深め、青山学院大学古美術研究会との交流を図り、古美術研究の啓発発展に寄与すること(会則第4条)」で、この目的を達成するため年間事業計画を定め具体的活動を展開しておりますが、昨年度に引き続き今年度もコロナ禍によりイベントその他大部分の活動に影響がありました。今年度の活動について、以下のとおりご報告いたします。

1. 役員会・総会等の開催

- (1) 年間の事業計画(活動計画)や実施項目などは役員会において協議・決定しています。原則として年3回開催し、必要に応じて会長が臨時役員会を招集しています。今年度はコロナ禍の影響で5回開催のうち、4回がリモート開催となりました。なお議事録は整会ホームページ(HP)に掲載しています。
- (2) 2020年9月23日に予定されていた大学同窓祭はコロナ禍により中止となり、このため同日開催予定の整会総会も青山キャンパスで行うことができず、書面開催となりました。議案は、①2020年度事業報告、②同年度収支決算報告ならびに監査報告で、いずれも原案通り承認されました。(議事録は整会HPに掲載。)

<会議開催日>

- | | | | | |
|-------|------|----------------|------|---------------------|
| ① 役員会 | (臨時) | 2020年 9月05日(土) | 第1回 | 2020年 12月20日(日) |
| | | | 第2回 | 2021年 4月17日(土) |
| | | | | (臨時) 2021年 6月13日(日) |
| | | | 第3回 | 2021年 7月11日(日) |
| | | | | (下線：リモート開催) |
| ② 総会 | | 2020年9月30日(水) | 書面開催 | (開催日：返信はがき締切日) |

2. 会員相互の親睦活動

- (1) 毎年、古美術鑑賞や史跡散策などの親睦会(古美術を語ろう会)や、同窓祭会場での親睦イベントなどを実施していますが、今年度はコロナ禍の影響で実施することができませんでした。
- (2) 整会HPを活用して新鮮な情報を会員に提供しています。またHPの情報を整理して会報誌「整会からのお知らせ」を年1回発行し郵送しています。今年度は9月に発行しました。
- (3) 毎年、整会公式活動以外のイベント(各世代の親睦活動、OBサロンなど)への開催支援をしていますが、コロナ禍の影響でそれらが中止となり支援に至りませんでした。

<具体的取組み>

- ① HPによる情報の発信：年間37回発信(ほぼ10日に1回)
- ② メールニュース【整会通信】の発信：年間26回発信(ほぼ14日に1回)
- ③ 会員名簿のメンテナンス(役員4名で読合せ確認作業を11月24日(水)に実施)

3. 青学古美研との交流と支援活動

- (1) コロナ禍の影響は青学古美研も例外ではなく、2020年の新学期以降、授業の大半はリモート実施となりキャンパスへの立入りが制限され、ほとんど正常なクラブ活動が行えない状況が続いているとのことでした。このため毎年行っている交流活動(青山祭、追出しコンパ等への参加など)は実施できませんでした。
- (2) 古美研役員/整会役員の意見交換会は、今年度はリモートにより4月26日(月)に実施、古美研会長・副会長・総務部長、整会会長・副会長(各3名)が出席しました。(詳細はHPに掲載。)
- (3) 現役活動支援金は、活動の現状・現役役員の意向を踏まえ、今年度は支出しませんでした。

4. 古美術研究の啓発活動

- (1) 毎年、啓発活動の場として同窓祭を活用し講演会や展示会などを開催していますが、今年度は同窓祭中止のため実施できませんでした。
- (2) 整会活動を積極的にアピールする場として校友会会報誌「あなたと青山学院」を活用しており、今年度は2回記事掲載しました。(2020年11月発行No. 33及び2021年2月発行No. 34)
- (3) 校友会HP内にある整会ページでの情報発信を通じて整会の活動を積極的に紹介しました。
- (4) 創部時より年1回発行を続けている機関誌“整”は、20・21号を除いて全号保管されており、在学時の研究活動の足跡として貴重な資料となっておりますが、古いものでは一部紙の傷みもあることから、今後の保存を考慮して各号のデジタル版(PDF)を作成しました。

2021年度 収支決算報告

会計：山崎 百合子

〔期間〕 2020年9月1日～2021年8月31日

昨年度下期より続くコロナ禍のため同窓祭をはじめとするイベント等の中止による支出減と、総会の書面開催、機関誌“蝿”のデジタル化など新たに発生した支出により、収支の内容は昨年度までと大きく異なりました。決算数値は収入430,217円、支出286,831円で収支差額143,386円となり、その結果、次期繰越金は1,121,403円となりました。内訳は収支計算書のとおりです。

以下のとおり収入・支出の別にそれぞれの内容をご報告いたします。

1. 収入

(1) 会費

今年度は総会が書面開催のため会費の徴収はしませんでした。一名の方よりお振込みをいただきました。(会費は会則に基づき総会開催時に徴収することになっています。)

(2) 寄付金

88名の方から429,206円のご寄付をいただきました。この場をお借りいたしまして、深く感謝申し上げます。

2. 支出

(1) 通信費

会員や関係先との連絡通信費を計上しています。(総会関係費用は総会活動費に計上。)

前年実績より16,505円増ですが、主な理由は「蝿会からのお知らせ」の送付日の関係で、前年に支出実績がなかったことによります。

(2) 資料費

各種資料作成費やプリンターのインク代等を計上しています。(総会関係費用は総会活動費に計上。)前年実績より540円減で、ほぼ前年並みの支出です。

(3) 事務備品費

紙類・ノート等の事務用品の支出で、前年実績より884円増で微増となりました。

(4) ホームページ維持費

前年より有料サービスに切り替えたことによる年間使用料で、前年と同額の支出です。

(5) 現役活動支援金

前年は青学古美研へ現役活動支援金50,000円、保管庫・書棚購入額88,337円を贈呈していますが、今年度は支出しておりません。事業報告3(3)を参照願います。

(6) 交流費

古美研主催コンパやアイビーグループ代表者会議に出席した役員の参加費補助額(会費の半額)を計上していますが、今年度はこうした機会がなく支出がありません。

(7) 渉外費

関係先への謝礼等を計上していますが、今年度は支出がありません。

(8) 啓発活動費

例年同窓祭関係諸費用を計上していますが、今年度(2020年9月)・来年度(2021年9月)とも開催中止のため支出はありません。計上額167,228円は、機関誌“蝿”デジタル化に関する費用です。事業報告4(4)を参照願います。

(9) 総会活動費

総会開催に関わる通信費・資料費等を計上しています。計上額45,327円は主に2020年9月の総会(書面開催)費用です。今回の総会の費用で来年度計上となる支出は概算で42,590円です。

(10) 会議費

これまで役員会開催場所は蝿会員(75年卒 伊藤睦氏)経営の店舗を無償でお借りしていましたが、昨年5月に閉店されたため、役員会は原則として貸会議室使用となりました。今年度開催した5回の役員会のうち4回はリモート会議のため、結果として2020年9月開催の役員会のみ対象となり、開催費用13,953円(会議室使用料及びフェースシールド代等)が計上されています。

収支計算書

2020年9月1日～2021年8月31日

会計：山崎百合子

単位：円

| | 決算額 ① | 参 考 | | | |
|-------------|------------------|------------|----------------|---------------|-----------|
| | | 前年実績額 ② | 対前年比(%) ①÷② | 対前年増減額 ①-② | |
| 前期繰越金 | 978,017 | 927,420 | 105.5 | 50,597 | |
| 収 入 | 受 取 利 子 | 11 | 8 | 137.5 | 3 |
| | (1) 会 費 | 1,000 | 63,000 | 1.6 | ▲ 62,000 |
| | (2) 寄 付 金 | 429,206 | 227,913 | 188.3 | 201,293 |
| | 合 計 | 430,217 | 290,921 | 147.9 | 139,296 |
| 支 出 | (1) 通 信 費 | 26,420 | 9,915 | 266.5 | 16,505 |
| | (2) 資 料 費 | 20,233 | 20,773 | 97.4 | ▲ 540 |
| | (3) 事 務 備 品 費 | 1,870 | 986 | 189.7 | 884 |
| | (4) ホームページ維持費 | 11,800 | 11,800 | 100.0 | 0 |
| | (5) 現役活動支援金 | 0 | 138,337 | 0.0 | ▲ 138,337 |
| | (6) 交 流 費 | 0 | 10,500 | 0.0 | ▲ 10,500 |
| | (7) 渉 外 費 | 0 | 0 | — | 0 |
| | (8) 啓発活動費(通信費除く) | 167,228 | 36,235 | 461.5 | 130,993 |
| | (9) 総会活動費 | 45,327 | 11,778 | 384.8 | 33,549 |
| | (10) 会 議 費 | 13,953 | 0 | — | 13,953 |
| 合 計 | 286,831 | 240,324 | 119.4 | 46,507 | |
| 収支差額(収入-支出) | 143,386 | 50,597 | 283.4 | 92,789 | |
| 次期繰越金 | 1,121,403 | 978,017 | 114.7 | 143,386 | |

監査報告

2020年9月1日から2021年8月31日までの収支計算書について帳票類と照合の結果、会計事務処理は全て適正に処理されていることを証します。

2021年9月5日

監査役：小倉敏一

役員改選

議長：長谷川和芳

現役員は2019年9月の総会で選任され、会則第5条第2項の規定(下記参照)により、任期は2年と定められています。したがって本来であれば、本総会で役員改選を行う必要があります。

しかしながらコロナ禍という未曾有の事態の中で、昨年3月以降役員任期の約4分の3の期間において総会の通常活動ができず、また役員改選に向けた新役員候補の選定などの準備作業も十分に行うことができない状況が続いております。

ついてはこうした状況を踏まえ、極めて異例ですが「議長発議」として次の通り提案いたします。

- (1) 会則第5条第2項の規定にかかわらず、本総会において役員改選を行わず、2022年9月に開催予定の総会まで現在の役員任期を延長する。
- (2) 監査役の小倉敏一氏は2021年11月に満75歳となるが、他の役員と同様2022年9月に開催予定の総会まで任期を延長する。

<会則5条第2項>役員は総会で選任する。任期は2年とし再任を妨げない。ただし、75歳到達をもって退任とする。

【現役員】 ※カッコは旧姓、数字は卒業年

会 長 長谷川和芳(1974)

副会長 飯田 貞年 (1974)

副会長 亀村 通 (1978)

会 計 山崎(井上)百合子(1977)

運営役員 本間 裕司 (1975)

運営役員 大向(佐野)久二江(1977)

運営役員 馬場 郁夫 (1979)

運営役員 葛城 明彦 (1980)

運営役員 中村(青木)桂子(1980)

監査役 小倉 敏一 (1970)